

今井四郎兼平の故郷「松本市今井」を歩く

今回の「諏訪形誌を歩く」はちょっと遠くですが、今井四郎兼平の故郷、松本市今井です。

松本市の今井地区は松本市と塩尻市や東筑摩郡朝日村の境に近く、松本空港南側の地域です。上田から約60km。ちょっとしたドライブになってしまいますが、県道27号の「空港入口」信号を通り抜け、(ちょっと狭くなった道を)道なりに南に進むと「今井諏訪神社」に到着します。神社の東側にはかなりの数(と言っても数台ですが)駐めることができる駐車場があるので、そこに車を置いて出発します。



歩けば…

今井諏訪神社

↓ 1800m

宝輪寺

↓ 100m

中原家住宅跡

↓ 600m

兼平神社

↓ 3.5km

西洗馬観音堂

※「中原兼遠館跡」には現在、中原兼遠の子孫の方が住んでおられますので、ご迷惑にならないようお願いいたします。周囲には土塁の跡などを見ることができます。

※詳しくは『諏訪形誌』DVD版、web版の「荒神宮とも関係の深い今井四郎兼平について」のページをご覧ください。なお、この記事は『諏訪形誌』本体には収録されていません。ご了承ください。